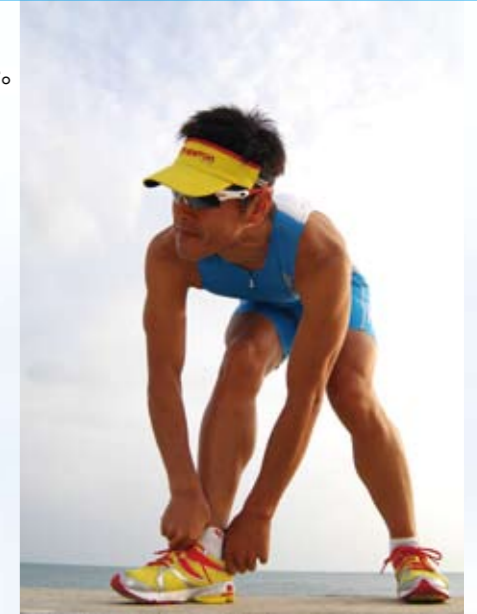


# 走る動作を活かし、サポートする。それが負けないタクティクス。

～ 福井英郎、トレンドを検証する～

ハワイ・アイアンマンにおいて  
2連覇を達成したクレイグ・アレキサンダー。  
彼が履いている  
ニュートンランニングシューズは、  
数年前から  
トライアスリート話題の的だった。  
その噂のシューズを、  
オリンピアの福井英郎が試す。

文・インプレッション/福井英郎(トヨタ車体)



## ◀今までにない感触

「走りの感触を、シューズが変えてくれる」  
最初にこのシューズを履いて走った時の、第一印象でした。今まで味わったことのない感触です。履き心地やデザイン性よりも、そのインパクトの大きさは、試着する前の予想をはるかに超えたものでした。そして足への疲労感の軽減と衝撃吸収性、フィット感を十分に得ることができました。走る動作をまさにシューズが補助してくれるといった感じです。

実際にハーフマラソンの大会で、慣らすことなく使用したのですが、履きにくいどころかタイムも良い結果がでました。もちろん疲労はありましたが、普段とは違う部分に少し感じたくらいでした。人によって走り方は、さまざまなので、走りやすい人もいれば、逆に違和感を覚える人もいるとは思いますが、神経質な競技者でなければ、ほぼ良い感触を得られるのではないのでしょうか。

## ◀今後のバリエーションに期待

機能性や仕様の観点から、個人的に気になる部分があるとすれば、トライアスロンでは水を身体にかけたり、エイド付近で路面が濡れていることもあるので、スリップが心配されます。そういったシーンに備えて、路面へのグリップ性がより高まれば良いと思います。

また、ゴム素材が多少柔らかく感じますので、シューズの特徴をより持続させるためには、トレーニング用とレース用の2足を使い分けて使用するこ

とをお薦めします。  
走行距離やスピード、体格や走り方なども千差万別ですので、さらに超軽量タイプからニュートン独特の感覚を身体に馴染ませるような普段練習シューズまであればいいですね。そうすれば距離抵抗感や違和感がある方も、より受け入れやすくなるはずですよ。ニュートン社は現在 100g 台の超軽量シューズや、トレイルランニングシューズも開発しているそうですから、今後の楽しみです。またカラーもとてもインパクトがあり魅力的ですね。レベルや用途に応じたシューズのみならず、色バリエーションが増えるとともに良いと思います。

HIDEO FUKUI  
2000年シドニー・オリンピック日本代表。32歳になる現在まで、日本においてトップレベルのパフォーマンスを維持しているプロトライアスリート。トヨタ車体所属。



Distance-men ¥21,000 (税込)



DistanceS-men ¥21,000 (税込)



Gravitas-men ¥21,000 (税込)



Motion-men ¥21,000 (税込)



Sir Isaac ¥18,900 (税込)



Sir IsaacS ¥18,900 (税込)



Distance-women ¥21,000 (税込)



DistanceU-women ¥21,000 (税込)



Gravitas-women ¥21,000 (税込)



Motion-women ¥21,000 (税込)



Lady Isaac ¥18,900 (税込)

<http://www.newtonrunning.jp/>  
日本正規販売代理店 (有) スタイルバイク  
TEL:075-255-1157